

食べることで放置竹林を解決する“森を育てるメンマ”の商品デザイン



放置竹林で荒れた
地元の山々を救いたい。

BACK GROUND

竹林はとても成長が早く、管理をしないとすぐに増えて山や畑を荒らしてしまいます。山を管理する人が減りつつある今、この放置竹林問題は日本中に増えてきており、開発者の出身地である延岡市もその一つでした。みんなで食べることで放置竹林問題を解決したいという想いから放置竹林を使用したメンマ「延岡メンマ」を開発しました。

PACKAGING & LOGO DESIGN

この商品のパッケージは金色の缶です。店頭で商品を積み上げることでまるで竹の様な姿になります。またロゴはこの商品がどこから来たか一目で分かる様「延岡メンマ」という文字をメインにしました。ロゴと合わせて住所やコンセプトの文字も常に見せていくことでどこの放置竹林が解決されているか感じられるロゴデザインにしています。



ロゴにはメンマを連想させる金色の四角い帯を使用。インパウンドの需要も考え日英表記に。



パッケージは積み上げると竹の見える缶型を採用。店頭で差別化できると同時に高級なメンマであると伝わることを目指した。

商品に使われている放置竹林の住所も記載することで、どこの放置竹林を食べているかが分かる。



延岡
NOBEOKA
メンマ
BAMBOO SHOOT



森を
BAMBOO SHOOT
育てる
TO GROW
メンマ
THE FOREST



宮崎県
MIYAZAKI-KEN
延岡市
NOBEOKA-SHI
上三輪町
KAMIMIWAMACHI